

## 羽村第三中学校テニスコートへのパラシュートの落下について（抗議）

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は航空機騒音に悩まされ、いつ発生するか分からない事故に不安な毎日を送っています。

このような中であって、平成30年4月10日（火）午後4時45分頃、羽村市立羽村第三中学校のテニスコートに米軍のパラシュートと思われるものが落ちているのを羽村市立羽村第三中学校の生徒及び外部指導員が発見しました。

横田基地では、平成29年7月12日及び平成29年12月3日には、横田基地所属C-130Hによる部品遺失、平成29年1月15日には、物料投下訓練中の事故など、度重なる事故が発生しているほか、羽村市においては、平成13年9月に米空軍機の部品が落下し、羽村市内の工場の屋根を破損する事故が発生しています。

さらに今回は、子どもたちが通う中学校の敷地に落下しており、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながる事態であります。

これまでも横田基地所属機の部品遺失などに対する安全確保の徹底等を幾たびとなく要請している中で、再びこうした事態が発生したことは、極めて遺憾であります。

よって、羽村市議会は、市民生活の平穏と安全を守る意味において、こうした事故は看過できません。安全対策に万全を期すよう、抗議するものであります。

また、今回の事故について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が、4月11日、「今回の基地外への落下の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと」を求めているにも関わらず、事故原因及び再発防止策の具体的な説明がないままに訓練が再開されたことは周辺住民の不安を増大させるものであり、徹底した事故状況の調査により、原因の究明を行うとともに、正確な情報の提供を行い、今後とも、周辺住民に不安や危険を与えることのないよう、基地運用に関して安全対策の徹底を図ることを要請します。

平成30年 4月13日

外務大臣 河野 太郎 殿

防衛大臣 小野寺 五典 殿

防衛省北関東防衛局長 吉田 廣太郎 殿

防衛省北関東防衛局横田防衛事務所長 五十嵐 昭紀 殿

在日米軍司令官 ジェリー・P・マルティネス中将 殿

第5空軍司令官 ジェリー・P・マルティネス中将 殿

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官 ケネス・E・モス 大佐 殿

東京都羽村市議会議長 馳平 耕三

東京都羽村市議会

基地対策特別委員会委員長 富永 訓正